

会社提案！

「業務体制の見直し」

について提案を受ける!!

東日本ユニオン長野地本は、9月27日に長野支社から「業務体制の見直し」について提案を受けました。詳細は以下のとおりです。

「業務体制の見直し」(要点)

- 松本営業統括センター(下諏訪駅)に「お客さまサポートコールシステム」を導入する。
- 「お客さまサポートコールシステム」導入に伴い、下諏訪駅の体制変更を実施する。
- 業務体制の見直し実施日は2023年4月1日(月)。

お客さまサポートコールシステムとは？

- ・導入駅の自動機札機、自動精算機、自動券売機(EV)の各設備を制御駅から遠隔操作をして、利用するお客さまをサポートするシステム。
(今回のシステム導入駅は下諏訪駅、制御駅は上諏訪駅となる)
- ・導入駅の社員が不在の時間帯にシステムを稼働し、インターホンを通じてお客さま案内を行う。
(インターホンはスピーカー機能付。スピーカー機能を使用してお客さま誘導も可能)
- ・長野支社管内では初導入となるシステム。
(9月現在、JR東日本管内では首都圏の駅を中心に230駅に導入済み)

下諏訪駅の体制はどう変わるの？

- ・「お客さまサポートコールシステム」導入に伴い、副所長(下諏訪駅長)、副長が配置解消される。
また、一般社員は交代勤務者1名配置から変形勤務者1名配置に変更になる。
- ・「お客さまサポートコールシステム」導入に伴い、松本駅に続いて長野支社管内導入2箇所目となる自動精算機(EX20)を設置する。
- ・「お客さまサポートコールシステム」の制御駅となる上諏訪駅の体制変更はしない。

東日本ユニオン長野地本は解明交渉を行います！